

退職者経歴資料集 (8) 西山 勉教授

東洋大学自然科学研究室編

Biographical notes and biography of the retired members (8)

Prof. Tsutomu NISHIYAMA

compiled by

Nat. Sci. Lab. Toyo Univ.

1. 略 歴



- 昭和 14 年 (1939) 4 月 5 日 東京都品川区にて出生
- 昭和 33 年 (1958) 3 月 千葉県立千葉第一高等学校卒業
- 昭和 33 年 (1958) 4 月 東京教育大学理学部地学科地質学鉱物学専攻入学
- 昭和 37 年 (1962) 3 月 東京教育大学理学部地学科地質学鉱物学専攻卒業
- 昭和 37 年 (1962) 4 月 大阪窯業耐火煉瓦株式会社入社研究室勤務
- 昭和 40 年 (1965) 4 月 大阪窯業耐火煉瓦株式会社退社
- 昭和 41 年 (1966) 3 月 東京教育大学大学院理学研究科修士課程地質学鉱物学専攻入学
- 昭和 43 年 (1968) 3 月 東京教育大学大学院理学研究科修士課程地質学鉱物学専攻修了
- 昭和 43 年 (1968) 4 月 東京教育大学大学院理学研究科博士課程地質学鉱物学専攻入学
- 昭和 45 年 (1970) 3 月 東京教育大学大学院理学研究科博士課程地質学鉱物学専攻中退
- 昭和 45 年 (1970) 4 月 東洋大学文学部専任講師 (化学, 化学実験講義 担当)
- 昭和 46 年 (1971) 6 月 理学博士 (東京教育大学)
- 昭和 49 年 (1974) 4 月 東洋大学文学部助教授 (化学, 化学実験講義 担当)
- 昭和 56 年 (1981) 4 月 東洋大学文学部教授 (化学, 化学実験講義 担当)
- 昭和 60 年 (1985) 4 月 東洋大学文学部教養課程自然分野主任 (1987 年 3 月まで)
- 平成 元年 (1989) 4 月 筑波大学非常勤講師 (総合科目「自然科学は自然をどのように見るか」分担担当) (1993 年 3 月まで)

- 平成元年（1989）4月 東京学芸大学教育学部非常勤講師（地学担当）（1989年9月まで）
- 平成元年（1989）10月 日本粘土学会常務委員長（1992年9月まで）
- 平成3年（1991）4月 東洋大学朝霞教学部長（1995年3月まで）
- 平成12年（2000）4月 東洋大学経済学部社会経済システム学科教授（物質の科学，化学実験講義，自然誌，基礎ゼミナール 担当，2004年4月から自然と環境 担当）
- 平成14年（2002）4月 東洋大学朝霞分館長（2005年3月まで）
- 平成16年（2004）4月 東洋大学経済学部第二部経済学科主任（2005年3月まで）
- 平成20年（2008）4月 東洋大学経済学部総合政策学科教授（物質の科学，化学実験講義，自然誌，自然の理解，自然と環境学 担当）
- 平成20年（2008）4月 東洋大学経済学部第二部経済学科主任（2009年3月まで）
- 平成22年（2010）3月 東洋大学定年退職

2. 著書

- 土をみつめる—粘土鉱物の世界（分担執筆）三共出版 1986年4月
- セラミックス辞典（29項目分担執筆）丸善 1987年1月
- 粘土ハンドブック 第二版（分担執筆）技報堂出版 1987年4月
- 話題源地学（分担執筆）東京法令出版 1987年2月
- 粘土の世界（分担執筆）KDDクリエイティブ 1997年6月

3. 論文など

- Mordenite and Cliloptilolite in Glassy Tuffs of Japan, 日本地質学会誌, Vol.69, No.808 : 1~14 (須藤俊男, 西山勉, 陳謙信, 林久人), 昭和38年1月 (1963)
- フッ石の鉱物学的諸問題, 粘土科学, 2巻, 3号 : 12~27 (須藤俊男, 林久人, 西山勉, 陳謙信), 昭和38年6月 (1963)
- 酸化アルミニウムと酸化ゲルマニウムの反応について, 第7回窯業基礎討論会講演要旨集 : 86~89 (西山勉), 昭和44年1月 (1969)
- Reaction Products of Alumina and GeO₂, 東洋大学紀要, 教養課程篇 (自然科学), 14号 : 1~24 (西山勉), 昭和47年3月 (1972)
- Studies on the Reaction Between θ -Alumina and GeO₂, 東洋大学紀要, 教養課程篇 (自然科学), 14号 : 25~50 (西山勉), 昭和47年3月 (1972)
- 秋田県釈迦内鉱山第11鉱体のボーリングコアの鉱物学的研究, 粘土科学, 13巻, 2号 : 48~54 (西山勉・石川幸洋・下田右), 昭和47年12月 (1972)
- 宮城県登米付近の三豊系赤色頁岩の鉱物学的研究, 東洋大学紀要, 教養課程篇 (自然科学), 16号 : 21~31 (西山勉・生沼郁・植田房雄), 昭和48年3月 (1973)
- 三豊系赤色頁岩中の緑泥石とパーミキュライトの混合層鉱物, 粘土科学, 13巻, 1号 : 8~14 (西山勉・生沼郁), 昭和48年6月 (1973)
- 秋田県釈迦内鉱山産の雲母粘土鉱物の一試料, 粘土科学, 13巻, 2号 : 48~54 (下田右・

- 西山勉), 昭和48年8月(1973)
- Reactions Between Bayerite and Quartz at Higher Temperature, 東洋大学紀要, 教養課程篇(自然科学), 16号:1~19(西山勉), 昭和48年3月(1973)
- 風化した赤色頁岩に含まれる緑泥石とバーミキュライトの混合層鉱物, 鉱物学雑誌, 11巻, 1別(特):142~147(西山勉・生沼郁・佐藤満雄), 昭和49年3月(1974)
- Oblique Texture Electron-Diffraction Patterns and Morphologies of Mica Clay Minerals and Their Interstratified Minerals, 東洋大学紀要, 教養課程篇(自然科学), 17号:1~13(西山勉・下田右), 昭和49年3月(1974)
- Oblique Texture Electron-Diffraction Patterns of Some Interstratified Minerals of Mica and Montmorillonite, Contributions to Clay Mineralogy in Honor of Pror. T.Sudo, 64~68(西山勉), 昭和50年3月(1975)
- Lithium-Bearing Tosudite: Clays and Clay Minerals, Vol.23:337~342(西山勉・下田右・下坂康哉, 金岡繁人), 昭和50年10月(1975).
- 宮崎県松尾鉱山低素精練所跡およびその周辺土壤中の重金属, 東洋大学紀要, 教養課程篇(自然科学), 19号:23~37(林久人・西山勉), 昭和51年3月(1976)
- Infrared Study of 10 Å Type Garnierite on Heating, Jour. Japan. Assoc. Min. Petr. Econ. Geol., Vol.71 No4:97~105(林久人・西山勉), 昭和51年4月(1976)
- 礬土-珪酸系耐火原料の鉱物科学, 「第3次」耐火物技術講習会テキスト」耐火物技術協会中国四国支部・窯業協会中国四国支部:1~42(西山勉), 昭和51年10月(1976)
- Di-雲母粘土鉱物の赤外線吸収スペクトル, 鉱物学雑誌, 13巻, 特別号:45~51(西山勉・生沼郁・下田右), 昭和52年3月(1977)
- Tosudite の産状と鉱物学的性質, 鉱物学雑誌, 13巻, 特別号:103~110(下田右・西山勉・木谷精一・市川敦子), 昭和52年3月(1977)
- 粘土鉱物のOH伸縮振動領域における赤外線吸収スペクトル, 鉱物学雑誌, 13巻, 特別号:129~139(西山勉・生沼郁), 昭和52年3月(1977)
- 風化赤色頁岩中のカオリナイトの定量, 粘土科学, 18巻, 1号:11~16, (西山勉), 昭和53年3月(1978)
- One-Dimensional Fourier Synthesis of Clay Minerals, 東洋大学紀要, 教養課程篇(自然科学), 21号:1~38(西山勉・生沼郁), 昭和53年3月(1978)
- Surite, a new Pb-rich layer silicate mineral, The American Mineralogist Vol.63:1175~1181(早瀬喜太郎・J.A.Dristas・堤貞夫・大塚良平・田辺幸男・須藤俊男・西山勉), 昭和53年11月(1978)
- An Interstratified Chlorite-Vermiculite in Weathered Red Shale near Toyoma, Japan, International Clay Conference 1978, (eds.M.M.Mortland and V.C.Farmer), Developments in Sedimentology 27, Elsevier, Amsterdam:85~94(西山勉・生沼郁・佐藤満雄), 昭和54年(1979)
- Di型雲母粘土鉱物のX線底面反射強度と化学組成, 鉱物学雑誌, 14巻, 特別号:187~196(生沼郁・西山勉・下田右), 昭和54年3月(1979)
- Interstratified Chlorite/Vermiculite (treated with Na-citrate-CaCl₂-KCl) from

- Nagasaka, Iwate Prefecture, 鈹物学雑誌, 14 卷, 特別号: 214~215 (生沼郁・西山勉), 昭和 54 年 3 月 (1979)
- Crystal Structural Properties of an Interstratified Chlorite-Vericulite in Weathered Sedimentary Greenish Rock from Nagasaka, Japan, 東洋大学紀要, 教養課程篇 (自然科学), 23 号: 1~10 (西山勉・生沼郁), 昭和 55 年 3 月 (1980)
- A Li-Bearing Tosudite and Some Mineralogical Problems of Tosudite Found in Japan, Science Reports, Inst. Geosci., Univ. Tsukuba Sec.B,v.1.: 97-105 (下田右・梶原良道・本間久英・西山勉), 昭和 55 年 3 月 (1980)
- Nickeliferous Sepiolite and its Behaviour on Heating, Clay Science, Vol.5: 245-256 (林久人・西山勉), 昭和 55 年 12 月 (1980)
- 風化作用と 14 Å 鈹物, 鈹物学雑誌, 15 卷, 特別号: 146~155 (生沼郁・西山勉), 昭和 56 年 3 月 (1981)
- Ca-Bearing Rectorite from Tooho Mine, Japan, Clays and Clay Minerals, Vol.29, No.3: 236-240 (西山勉・下田右), 昭和 56 年 6 月 (1981)
- 島根県・日高山鈹山の雲母粘土鈹物, 第 25 回記念粘土科学討論会講演要旨集: 57 (西山勉・生沼郁・青木三郎), 昭和 56 年 11 月 (1981)
- 群馬県水上町藤原須田貝付近の溶結凝灰岩中の蛇紋岩片の変質と混合層鈹物の生成, 粘土科学, 22 卷 1 号: 10~18 (下田右・八田珠郎・西山勉), 昭和 57 年 3 月 (1982)
- 粘土鈹物の地域的組成分布と結晶化学的特性—宍道湖および周辺地域を中心として—, 東洋大学昭和 56 年度特別研究 (自由課題) 報告書: 23~49 (西山勉・生沼郁・青木三郎), 昭和 57 年 11 月 (1982)
- 雲母粘土鈹物の鈹物学的性質, 粘土科学, 23 卷, 2 号: 39~45 (西山勉), 昭和 58 年 8 月 (1983)
- 植物体にみられる結晶の解析及び結晶による分類学的考察—キク科植物について—, 東洋大学昭和 57 年度特別研究報告書自由課題: 113~142 (清水満子・西山勉), 昭和 58 年 11 月 (1983)
- 低温におけるカオリナイトの OH 伸縮振動領域における赤外線吸収スペクトル, 東洋大学紀要, 教養課程篇 (自然科学), 27 号: 19~27 (西山勉・生沼郁), 昭和 59 年 3 月 (1984)
- Di-雲母粘土鈹物の構造化学的特性と OH 基の赤外吸収, 東洋大学紀要, 教養課程篇 (自然科学), 27 号: 29~40 (西山勉・生沼郁), 昭和 59 年 3 月 (1984)
- 粘土鈹物, 特に雲母粘土鈹物の鈹物化学特性, 東洋大学昭和 58 年度国内特別研究報告書: 2~18 (西山勉), 昭和 59 年 9 月 (1984)
- 三陸沖海底土堆積物中の粘土鈹物組成の予察的研究, 東洋大学昭和 58 年度特別研究報告書: 23~50 (青木三郎・西山勉・生沼郁), 昭和 59 年 9 月 (1984)
- 粘土鈹物の概説, 原料粘土講演会要旨集, 日本粘土学会: 1~5 (西山勉), 昭和 59 年 12 月 (1984)
- 風化変質により生成する粘土鈹物とその性質, 粘土科学, 25 卷, 3 号: 101~106 (西山勉), 昭和 60 年 9 月 (1985)

- 日本の河川底土の研究—特に粘土物質の鉱物組成について, 東洋大学昭和 59 年度特別研究報告書: 73~115 (生沼郁・西山勉・青木三郎), 昭和 60 年 9 月 (1985)
- Infrared spectra of nacrite at a room and a low temperatures, Clay Science Vol.6, No.4 : 187~196 (西山勉), 昭和 60 年 12 月 (1985)
- 風化生成物の加熱時の示差赤外吸収, 鉱物学雑誌, 17 巻, 特別号: 143~146 (西山勉・生沼郁), 昭和 61 年 3 月 (1986)
- 東洋大学での総合科目「エネルギー」の試み, 東洋大学紀要, 教養課程篇 (自然科学) 31 号: 119~137 (生沼郁・上野直子・西山勉), 昭和 62 年 2 月 (1987)
- 超高压の世界, 高校通信東書 [地学] No.280: 1~4 (西山勉), 昭和 63 年 3 月 (1988)
- IPOD ドリルコアサンプルと所有ピストンコアサンプルの粘土鉱物組成の比較研究, 東洋大学昭和 62 年度特別研究概要報告書自由課題: 13~41 (青木三郎・生沼郁・西山勉), 昭和 63 年 9 月 (1988)
- コンピューターを使った教育について, 大学における研究・教育のための情報ネットワーク構築に関する研究, 東洋大学昭和 63 年度研究報告書: 296~298 (西山勉), 昭和 63 年 11 月 (1988)
- 粘土物質の認識, 東洋大学紀要, 教養課程篇 (自然科学) 33 号: 67~75 (西山勉), 平成元年 3 月 (1989)
- 河川運搬物質と海洋堆積物の研究—特に河川水の組成と河川底土・海底土中の微細鉱物について—, 東洋大学平成元年度特別研究報告書, 31~33 (生沼郁・西山勉・青木三郎), 平成 2 年 10 月 (1990)
- 河川と河川水, 東洋大学紀要, 教養課程篇 (自然科学) No.35: 19~31 (西山勉), 平成 3 年 3 月 (1991)
- 河川水の化学組成からみた河川の環境—特に東北地方について—, 東洋大学平成 3 年度特別研究自由課題報告書: 31~33 (西山勉・青木三郎・生沼郁), 平成 3 年 10 月 (1991)
- 「諸学の基礎は哲学にあり」を思う, サティア, 4 号: 32 (西山勉), 平成 3 年 10 月 (1991)
- 河川水の化学組成についてのクラスター分析と因子分析, 東洋大学紀要, 教養課程篇 (自然科学) No.36: 39~51 (西山勉), 平成 4 年 3 月 (1992)
- 斐伊川の河川水および河川底土の地球化学的・鉱物学的研究, 東洋大学紀要, 教養課程篇 (自然科学) No.37: 25~40 (生沼郁・西山勉・青木三郎), 平成 5 年 3 月 (1993)
- 河川水の化学組成のクラスター分析と因子分析による河川認識, 東洋大学紀要, 教養課程篇 (自然科学) No.37: 41~55 (西山勉), 平成 5 年 3 月 (1993)
- 東北地方の河川底土の鉱物組成, 東洋大学紀要, 教養課程篇 (自然科学) No.38: 29~49 (生沼郁・西山勉・青木三郎), 平成 6 年 3 月 (1993)
- 自然の認識, 東洋大学紀要, 教養課程篇 (自然科学) No.38: 83~95 (西山勉), 平成 7 年 3 月 (1994)
- Clay Minerals in Dinosaur Fossils from the Early Cretaceous Tetori Group in Central Japan, Clay Science, Vol.9, No.3: 159~168 (北川靖男, 西山勉, 東洋一), 平成 7 年 (1994)
- 物の見方, 考え方—物質世界に広がりをお願いある思考, サティア, 17 号: 26~28 (西山

- 勉), 平成8年1月(1995)
- 久慈川の河川水と河川の認識, 東洋大学紀要, 教養課程篇(自然科学), No.39:93~105(西山勉), 平成8年3月(1995)
- 久慈川上流域の河川水の化学組成, 東洋大学紀要, 教養課程篇(自然科学), No.40:31~41(西山勉), 平成9年3月(1996)
- 久慈川水系の河川水の水質(その3)―久慈川上流の支流大草川とその水質―, 東洋大学紀要, 教養課程篇(自然科学), No.41:39~56(西山勉), 平成10年3月(1997)
- 教養教育の可能性, 特に自然科学について, 21世紀の国際社会における日本〔Ⅱ〕第Ⅱ部―環境・文明・国際人教育・異文化理解・技術移転交流―, 東洋大学:167~179(西山勉), 平成9年3月(1997)
- 糸魚川―静岡構造線沿いの河川水と湖水の化学組成について, 東洋大学紀要, 教養課程篇(自然科学), 42号:27~43(西山勉), 平成10年3月(1998)
- 房総半島の養老川と夷隅川の河川水の化学組成について, 特に採水場所と採水時の季節からみた, 東洋大学紀要, 教養課程篇(自然科学), 43号:63~69(西山勉), 平成11年3月(1999)
- 東北地方の荒川(福島), 閉伊川, 平川の化学組成, 東洋大学紀要, 教養課程篇(自然科学), 44号:97~117(西山勉), 平成12年3月(2000)
- 「化学実験講義」科目の構成, 東洋大学紀要, 教養課程篇(自然科学), 44号:119~132(生沼郁・西山勉), 平成12年3月(2000)
- 還暦考, 文理シナジー, 4巻, 2号:17~24(西山勉), 平成12年4月(2000)
- 粘土物質の再認識, 東洋大学紀要, 自然科学篇, 45号:69~81(西山勉), 平成13年3月(2001)
- 本州西部の中国山地にある高津川, 錦川, 日野川, 高梁川, 円山川, 市川について, 河川水中の化学組成の比較検討, 東洋大学紀要, 自然科学篇, 46号:61~84(西山勉), 平成14年3月(2002)
- 河川水中の化学組成の比較検討, 中部地方を流れる九頭竜川と長良川について, 東洋大学紀要, 自然科学篇, 47号:109~126(西山勉), 平成15年3月(2003)
- 日本の本州を流れる河川の下流に伴う河川水中の陰陽イオン濃度の変化とその整理分類について, 東洋大学紀要, 自然科学篇, 48号:151~186(西山勉), 平成16年3月(2004)
- Na⁺, Cl⁻成分を多く含む高津川支流の津和野川の河川水について, 東洋大学紀要, 自然科学篇, 48号:187~193(西山勉), 平成16年3月(2004)
- 本州の河川について, その水質に基づく分類整理, 特別研究報告書, 東洋大学:138-140(西山勉), 平成16年7月(2004)
- 粘土と人とのかわり. ―粘土基礎講座Ⅰ―, 粘土科学, 44巻, 3号:161~166(西山勉), 平成17年(2005)
- 河川と土に見る, 自然と環境, 現代社会経済入門, 東洋大学経済学部社会経済システム学科:39~42(西山勉), 平成17年10月(2005)
- 東北地方を流れる岩木川, 能代川, 雄物川, 最上川での季節と河川水中の陰陽イオンの関係, 東洋大学紀要, 自然科学篇, 49号:153~166(西山勉), 平成17年3月(2005)

- 自然と環境, 東洋大学紀要, 自然科学篇, 49号:167~181(西山勉), 平成17年3月(2005)
- 紀伊半島の北部にある紀ノ川と雲出川の下流に伴う水質変化, 東洋大学紀要, 自然科学篇, 50号:163~173(西山勉), 平成18年3月(2006)
- 河川水中の水質, 特に陰陽イオンから見た千曲川・信濃川流域の自然と環境, 東洋大学紀要, 自然科学篇, 51号:133~152(西山勉), 平成19年3月(2007)
- 下流に伴う水質変化から見た北海道北西部を流れる石狩川と天塩川について, 東洋大学紀要, 自然科学篇, 52号:187~199(西山勉), 平成20年3月(2008).
- 下流に伴う水質変化からみた本州中央部の太平洋側を流れる天竜川と大井川について, 東洋大学紀要, 自然科学篇, 52号:201~214(西山勉), 平成20年3月(2008)
- 本州中部を流れる木曾川, 飛騨川, 神通川・宮川, そして黒部川について, それら河川水の下流に伴う水質変化から分かる自然と環境, 東洋大学紀要, 自然科学篇, 53号:139~157(西山勉), 平成21年3月(2009)
- 群馬県を流れる利根川とその支流吾妻川, 碓氷川, 鎬川と渡良瀬川について, それら河川水の下流に伴う水質変化から分かる自然と環境, 東洋大学紀要, 自然科学篇, 53号:159~177(西山勉), 平成21年3月(2009)
- 日本各地の河川について, 河川水の下流に伴い主要陰陽イオン濃度が変化する様子, 東洋大学紀要, 自然科学篇, 54号:167~230(西山勉), 平成22年3月(2010)